

OBM マンスリー

2014.9月号 Vol.173

2014年9月25日発行

編集・発行

一般社団法人 大阪ビルメンテナンス協会

大阪市北区中津1-2-19 新清風ビル2F
TEL 06-6372-9120 FAX 06-6372-9145
Eメール info@obm.or.jp
ホームページ www.obm.or.jp

そこが知りたい Q&A BCPプロジェクトについて

今年度の経営委員会の事業計画において、取組として企業のBCP（事業継続）を掲げ、プロジェクトチームを立ち上げて活動しております。

今回は経営委員会委員長である柑本理事（写真）にこのBCPとはどのようなものかについてインタビュー致しました。



Q. BCPとは具体的にはどのような活動でしょうか？

柑本委員長）BCPとは Business Continuity Plan の略で、従業員の生命と会社の財産を確保した上で、事業の継続・早期復旧に努めることで、会社が生き抜くための計画のことです。

危機事象が発生した時、あるいはその予兆が感じられたときに「迅速に対応行動が取れる組織能力を向上させる」活動に継続的に取り組む事を方針としております。

Q. 今回のプロジェクトチームの発足の経緯について教えてください。

今年度の経営委員会の事業計画策定にあたって、今までに取り組んでいない事に取り組もうと委員会において話し合い、近年発生した東日本大震災の経験を踏まえ、「突発的な危機事象が発生した時にBM企業としてどの様に事業を継続していくのか」ということについて討議を重ねる内に、会員企業が簡単に自社のBCP作成ができるようなフォーマットが必要でないかと結論がでました。

そこで、リスクマネジメント協会をご紹介いただき、大阪ビルメンテナンス協会としてのBCPフォーマットの作成に協力いただけることとなりました。

Q. 次に、具体的にはどのような活動をされているのでしょうか？

プロジェクトチームメンバーを経営委員会委員の所属する企業の中から13名を選抜し、その13名を3班の小班に分け、6月25日にチームとしての活動がスタートいたしました。

毎月リスクマネジメント協会の梅田講師より策定ステップ毎の課題が出され、グループごとに出された課題に対して演習を通じて検討しております。

現在は第三回までの講習が実施されており、第一回ではBCPとは何かを学び、第二回では中核事業・適用範囲の決定について、そして第三回では災害・被害想定について演習いたしました。今後全九回の講習を予定しており、来年2月に一つの雛形にまとめる予定となっております。

Q. 今回のプロジェクトで目指すものとは何でしょうか？

BM事業におけるBCP策定の雛形作りを目指しております。

現在はプロジェクトチーム内で演習を実施していますが、最終的には各企業が自社に合わせたBCPを策定できるような雛形を示していきたいと考えております。

また、BCPはただマニュアルとして作成して完成というわけではなく、本当に危機事象が発生した際に迅速に対応行動が取れるかが、最も重要なことです。対応行動を適切に取るためには日ごろからの訓練や能力開発が非常に重要な事柄です。今年度でそこまでのレベルの物を完成できるかはわかりませんが、最終的にはその様な組織力・人間力を形成できるような一助になればと考えております。

スームアップ



大阪府保全業務マネジメント研究委員会設置について

「公共工事の品質の確保の促進に関する法律（品確法）」改正、6月4日に公布されました。運用指針にビルメンテナンスの維持管理が反映されることとなりました。保全業務の計画、実施、評価の各段階において業務受注者の適正な保全業務の実施が求められるようになり、また、総務省は本年4月、地方公共団体に対して「公共施設等総合管理計画」の策定に取り組むよう要請を行っております。国及び地方自治体、さらに独立行政法人等の官公庁施設は国民・市民の大

切な資産であり、安全性はもとより現在の経済状況から長寿命化も要請されており、建築物完成後の官公庁施設の保全業務は大きな社会的使命を担っております。

今年の6月に「保全業務全般についての勉強会を大阪で作れないだろうか…」と国土交通省の方から大阪ビルメンテナンス協会にご提案をいただきました。このような状況を受けて、この度、国・大阪府・大阪市を始め、建築物や施設の維持管理に関連する関係団体で構成する「大阪府保全業務マネジメント研究会」を設置することになりました。

保全業務は建築物の「点検」「保守」「運転・監視」「清掃」「執務環境測定」「警備」「植栽管理」「改修」「経常的修繕」と幅広くありますが、すべての業務において

ビルメンテナンス業との関わりがあるといえます。

国土交通省が掲げる保全の目標とは

1. 安全性及び執務環境の確保
2. ストックの長期的耐用性の確保
3. ライフサイクルコストの低減
4. 環境負荷の低減

とあり、建築保全の状況を確認し改善、実施していくことで建築保全の目標を達成することができると思います。「大阪府保全業務マネジメント研究委員会」を通じて関係団体の方の意見や知恵をお借りして、建築保全業務の健全化に向けてしっかり勉強していく所存です。

(契約推進委員会 荒木 周)

26年度 第6回 理事会

9月5日(金) 協会会議室

1. 前回報告事項

- ・委員会部会 新委員に承認 4名

2. 審議事項

- ①大阪府保全マネジメント研究委員会について/承認
- ②入札制度の改善を求める陳情書/承認
- ③理事長表彰被表彰者推薦について【(一社)大阪府消防防災協会】/承認
- ④理事会運営について/承認

3. 報告事項

- ①委員会・部会報告
- ②ビルクリーニング技能検定について

- ③ビルクリーニング技能検定準備講習について

- ④ビル設備技能検定 学科(9/15)

- ⑤サービスマーク書類書き方説明会(9/19)

- ⑥病院清掃受託責任者講習会について(2回目9/8,9)

- ⑦インペク2級P講習会(9/29,30,10/2)

- ⑧清掃作業従事者研修について(9/25)

- ⑨労働衛生大会(9/24)

共同開発

- ・バイオインキュベーションセンター→疾患モデルショウジョウバエの作成、インジェクションサービス

②事業領域

- ・フードテスト管理→食の安全と安心を確保するのに必要な業務。
- ・メディカルテスト管理→清浄区域の維持に必要な業務。
- ・ビルメンテナンス管理→建築物内の環境維持に必要な業務。
- ・受託試験・研究→製品の効果を判定する業務や新しい検査方法の研究

公益事業委員会

7月16日(水) 出席者31名 協会会議室

1. OBM天神祭御神輿巡行・清掃ボランティア実行委員会
・責任者挨拶及び当日の流れ、参加申込者数を確認した。
2. アビリンピック大阪大会について
・2名欠席1名棄権 17名参加 優勝エルアイ武田
3. 社会貢献セミナーのチラシは8～9月頃配布予定

契約推進委員会

7月16日(水) 出席者12名 協会会議室

1. 保全業務マネジメント研究委員会の設置について検討した。
2. 大阪市議 入札制度改善を求める陳情書について
3. 公明党へ提出する要望書について
4. 政策研究フォーラムについて
5. リフォーム事業のアンケートを8月に実施予定
6. 実態調査アンケート回収227社のうち47社回収【積算分科会】
・官公庁施設の積算・見積について検討した。

委員会・部会

経営委員会

8月20日(水) 出席者12名 協会会議室
BCP策定プロジェクト(第3回)

1. BCP策定ステップ③「災害・被害想定」について
・「災害・被害想定」のマニュアル案づくりに向けて、各社の基本情報を基に、想定災害検討シートを用いて、経営資源への影響やその対応策についてステップを追って検討し演習した。
2. 事前課題・演習について
・事前課題①:「基本方針」および「中核事業の選定」に関する内容について発表する。
・演習①:各グループでの対象企業を設定し、企業基本情報に関する内容の作成・検討を行う。
・演習②:被害状況想定についてBM事業特有の項目や被害内容について検討を行う。

広報委員会

8月20日(水) 出席者7名 協会展示室

1. 「こみゆにけ〜しよんず盛夏号」を校正した。
2. 「OBMマンスリー」H26年8月号の編集作業を行った。

総務友好委員会

7月12日(土)、7月13日(日) 8月31日(日)
出席者 参加チーム32チーム 万博公園スポー

ツ広場(ソフトボールグラウンド)

第40回OBMソフトボール大会

8月9日(土)、10日(日)の試合が台風のため中止となり、代替日として8月31日(日)と9月7日(日)を確保し、予備日の9月28日(日)とあわせて日程を調整した。

労務委員会

7月10日(木) 出席者10名 協会会議室

1. 労働衛生大会について
・参加賞と抽選の景品を決定した。
・平成26年度の労働衛生大会の案内文章を確認した。
・当日のスケジュール(役割等)を確認した。
・今回の労働衛生大会の講師選びについて議論した。
・DVD上映について【G-11:皆伝!角田信朗の自転車道虎の巻】に決定した。
2. KYT実務講習会について
・KYT(危険予知訓練)実務講習会の案内と実施について説明を行った。

環境衛生委員会

7月29日(火) 出席者21名 環境衛生薬品(株)

1. 環境衛生薬品株式会社のビジネスについて
①技術サービスと検査体制
・関西学研ラボラトリー→食品検査、残留農薬分析、作業環境測定、バイオハザード対策、感染症緊急対応
・生活圏環境衛生研究所→臨床検査、異物混入検査、DNA遺伝子解析、受託試験・

ビルクリーニング部会

9月2日(火) 出席者21名 協会会議室
全体会議

- *DVD撮影(10月/14~17日)前の最終打合せを行った。
- *部会事業について
・視察、研修旅行一クリーンEXPO2014施設メンテナンス・清掃サービス展(東京ビックサイト)

平成26年11月13～14日（1泊2日）部会研修団を編成予定（経営委員会も合流）
第1回目の応募締切（10月20日）、最終応募締切（10月末）一約50名を予定
旅行会社は今回から I S A トラベルに依頼予定
・DVD撮影後の確認（初校）を11月4日のビルクリーニング部会で実施予定

警備防災部会

7月18日（金）出席者16名 協会会議室
委員会

1. こみゆにけ～しょんず発行について
2. 警備員指導教育責任者実務研修会に於けるアンケート結果について
3. 警備業者に対する立ち入り検査の趣旨について
4. 事故事例・苦情事例集の作成について
5. 業務必携の活用について

設備保全部会

7月29日（火）出席者7名 環境衛生薬品㈱
第4回委員会

- 環境衛生薬品株式会社施設見学
- 各小委員会活動報告（管理技術調査研究）
 - ・技術レポート（中央監視装置）の進捗アズビルからの資料があったが内容が乏しい状況である。8月18日再度意見交換を行い報告内容の調整を図る見込みである。
- （研修・見学会）
 - ・電気事故と安全対策の講習会→7/28実施
昨年度は低圧での死亡事故が増えているのが特徴。
 - ・今年度の研修として「イオンディライトながはま」の模擬装置の施設見学と座学を12月実施予定で検討を行っている。
→次回部会にて決定
- （設備保全業務研究）
 - ・「緊急対応」について地震時の対応フローチャート他の役割分担を決めている状況である。
8月中に主要委員会を開催し検討を行う予定。
- その他
 - ・東西交流会について→11月13日（木）～11月14日（金）実施

7月28日（月）出席者67名 協会会議室
電気事故と安全対策講習会（研修見学会）

1. 講義一
「平成25年度中部近畿産業保安監督部近畿支部内の電気事故について」
講師 中部近畿産業保安監督部 近畿支部 電力安全課 電気事業係長 小西努様
- 1) 電気事故の概要等について

- 2) 平成25年度電気事故事例について
2. 講義一
「平成25年度中部近畿産業保安監督部近畿支部内の自家用電気工作物施設の立入検査結果について」
講師 中部近畿産業保安監督部 近畿支部 電力安全課電気工作物検査官 吉田武司様

- 1) 立入検査の目的と内容等について
- ①立入検査の目的
 - ・電気工作物の工事、維持及び運用の保安を確保する為に、設置者が作成した保安規定の遵守状況の確認。
 - ・保安状況の監督をする電気主任技術者の保安活動が適正かつ円滑に行われているかの確認。
 - ・保安上必要な情報提供や、電気事故を発生させた事業場については、事故再発防止対策を適切に実施しているか、その内容を従業員に対していかに保安教育を行っているかの確認。
- ②立入検査の内容
 - ・保安規定遵守状況及び電気主任技術者の執務状況（組織、保守、保安教育、災害対策等）
 - ・電気工作物の施設状況、維持管理状況（技術基準適合状況等）
 - ・電気事業法関係法令に基づく諸手続状況
- ③立入検査事業場の選定基準
 - ・事故報告対象事故が発生した事業場（事故内容を勘案）
 - ・技術基準に適合するよう命じられた事業場
 - ・経年劣化の恐れのある施設を持つ事業場
 - ・使用実績が無いまたは少ない新技術を導入した事業場
 - ・社会的影響の大きい事業場（公共施設等）
 - ・保安の管理が適切でない恐れのある事業場
 - ・保安の実態把握が必要な事業場
- 2) 立入検査事業場の概要について
 - ・平成25年度は55箇所の実業者者に立入検査を実施した。
- 3) 立入検査結果について
 - ・電気主任技術者の執務状況及び保安規程遵守状況で、改善指導件数は合計108件であった。
 - ・電気設備の維持管理状況で、受電設備関係（16件）及び負荷設備関係（25件）の技術基準に関する指導を合計41件行った。
- 4) 立入検査結果を踏まえた留意事項について
 - <各事業場の自主保安活動において特に留意いただきたい事項>
 - ・電気主任技術者の執務状況について、保守点検の実施状況を把握していない、点検結果に基づく異常個所の改修計画を策定していない、保安教育を実施していない等、保安監督の職務を誠実に実施していない事例が数多く見受けられた。

- ・保安規程の遵守状況について、現状の保安組織、設備、運用が反映されておらず実態に合っていない事例が多くあった。
- ・電気設備の維持管理状況について、低圧電路の絶縁抵抗値が基準を満たしていない事例や、機械器具の金属製外箱に感電防止の為の接地工事が施工されていない事例が数多くあった。

近畿地区本部だより

●清掃・警備の教育事業に関する調査へのご協力をお願い

全国協会では、建築物衛生法、警備業法、医療関連サービスマーク制度等の各制度に定められている従事者研修の質の向上を図るため、会員の皆様に対して良質な教育事業をご提供すべく、種々の検討を重ねているところでございます。

そこで、会員の皆様の従事者研修に対するニーズや、実施状況を把握し、今後の企画・検討に活かしたいと考えておりますので、標記調査にご協力をお願い申し上げます。

9月下旬に送達文書にて調査票（A3用紙1枚）をお送りいたしますので、ご記入の上、全国協会宛にFAXにてご返信いただきますようお願いいたします。

会員だより

●会員登録名変更

〔正会員〕
（新）コウノイケ・コーポレートサービス株式会社
（旧）島屋興産株式会社
（平成26年10月1日より）

（新）株式会社C B S
（旧）株式会社中建ビルシステム
（平成26年10月16日より）

〔賛助会員〕
（新）スリーエム ジャパン株式会社
（旧）住友スリーエム株式会社
（平成26年9月1日より）

●住所・電話番号・FAX番号変更
〔正会員〕
・株式会社 住之江相互警備
〒559-0025
大阪市住之江区平林南2-1-44
TEL 06-6655-1230
（FAX番号は変更ありません）
（平成26年9月18日より）

・阪急阪神クリーンサービス株式会社
〒530-0017
大阪市北区角田町1-1
東阪急ビル2階
TEL 06-6312-2255 FAX 06-6312-2244
（平成26年9月29日より）

講習会お知らせ

訓練センターだより

- ビル設備管理初級技術者講習（大阪会場）
受講案内
- ・受付期間 9月16日（火）～10月31日（金）
- ・実施期間 11月26日（水）～28日（金）
【3日間】
- ・受講料 会員：54,000円（本体価格50,000円＋消費税4,000円）
一般：64,800円（本体価格60,000円＋消費税4,800円）
- ・会場 新清風ビル
（大阪市北区中津1-2-19）

※受講案内は送達文書にてお送り致します。詳細は事務局までお問合せ下さい。

教育センターだより

- （公財）日本建築衛生管理教育センター講習会予定
- 防除作業監督者（新）
 - ・受付期間 平成26年10月15日（水）～21日（火）
 - ・実施期間 平成26年12月1日（月）～5日（金）
- 防除作業監督者（再）
 - ・受付期間 平成26年10月27日（月）～31日（金）
 - ・実施期間 平成26年12月16日（火）～17日（水）

- 統括管理者（再）
 - ・受付期間 平成26年11月25日（火）～12月1日（月）
 - ・実施期間 平成27年1月13日（火）～14日（水）
- 空気環境測定実施者（再）
 - ・受付期間 平成26年11月25日（火）～12月1日（月）
 - ・実施期間 平成27年1月15日（木）～16日（金）
- ☆いずれも阪急千里中央ビルにて

※申込期間に提出できるよう、早めに申込用紙を請求してください。
用紙の請求・申し込みは公益財団法人日本建築衛生管理教育センターへ。
（TEL 06-6836-6605）

災害に想う

三橋 一夫

朝夕めっきり涼しくなり、秋の気配を濃厚に感じつつある今日この頃であるが、振り返れば今年も昨年に続き、異常気象からくる大雨に翻弄された夏であったように感じられる。

昨年の盆前に気象情報に関する情報が一新されてすぐ、特別警報が発令され、大いに戸惑ったのは記憶に新しい。そして今年、広島、北海道等々猛威を振るった大雨は30年に一度云々、テレビで放映されていたが、むしろ連続してこのような大雨の影響を受け続けた生活者としては、これからこれが常態化するのだろうか、なんとはいなしに諒解し始めているのではなかろうか。

現在、全国協会を中心に大阪協会でもBCPの策定に尽力しており、その設定対象となるのは大地震であるが、これだけ大雨に翻弄されると、発生頻度からして大雨も主要な災害と設定する必要も生じてくるのではないかと。そういえば昨年の大雨でいくつかの物件が浸水した折、駆けつけようにも道路が渋滞して思うように動けず、渋滞する車両を横目に自転車で見守りながら、現場の資材で何とか対応したのも懐かしい。

さて、BCPをうまく運用する上で何が大切なのか、様々なお客様と話を重ねる中で、話に出てくるのが「地域とできるだけ良い協力関係を結んでおくこと」である。いくら良いBCP策定をしても、その従業員を支える家族、自治会などの地域の十分なサポートがなければ安心して対応ができないとの話は、至極当然の話である。上述した個人的な体験も含めて、様々な計画・技術を駆使しても最大の決め手は「人と人との繋がり」であり「労働」であるのは、ある意味示唆的である。

というのもBCP策定の根源的な要因は自然災害、つまりところ自然相手の方策である。自然哲学的考察によると人間と自然との交流は、本来的に「労働」を通じて行われており、その「労働」を支えるのが「人と人の繋がり」即ち地域コミュニティであるからだ。原発など本来自然界に存在しないものまで作り上げた文明社会の極地に位置する我々に、自然と人間の本来の関わり方を繰り返し思い出させる役割を、一面では災害が担っているとは穿った考え方だろうか。昨今話題となった『里山資本主義』にもみられる様に、都会の若者の農村へのIターンの増加、地域の祭りの復興・積極的な参加者の増加、はては、原発の事例から自分の村の木材の廃材からペレット発電を試みる動きなど、水面下での静かな動きは広がっている。時代の新たな曲がり角を迎えている。

KKCお薦め講習会（10月）

10月実施予定のKKC主催の講習会は次のとおりです。受講希望の方は、申込書をKKCホームページ (<http://www.bmkkc.or.jp/>) よりダウンロードし、必要事項をご記入の上、FAXにてお申込みください。定員になり次第締め切らせていただきますので、お早めにお申込みください。

●派遣元責任者講習

一般労働者派遣事業では、派遣元責任者講習を受講していることがその選任の要件となっており、派遣元責任者は3年（以内）毎に受講が義務づけられており、KKCは厚生労働省指定実施機関として半年毎に講習を実施しています。受講者には「受講証明書」を交付します。

<日 時>10月8日（水）10時～17時10分
<会 場>新清風ビル（中津）講習会場
<対 象>企業内派遣元責任者

●電気設備コース（大阪府認定職業訓練+低圧電気取扱業務特別教育）

講師は電気設備管理に長年携わるエキスパートで、実務体験に基づく説明で業務に役に立つと好評をいただいています。修了者には「低圧電気特別教育修了証（開閉器の操作業務に係る者）」と、職業能力開発促進法に基づく大阪府知事の「認定訓練修了証」を交付します。

<日 時>10月15日（水）・16日（木）【計2日間】
10時～17時
<会 場>㈱日本電気保安協会 にちほビル研修センター
（大阪市港区波除）
<対 象>ビル設備管理に携わる作業従事者

●ゴンドラ特別教育研修会

労働安全衛生法第59条（ゴンドラ安全規則第12条）により、事業主は、「従事者にゴンドラを操作する業務に就かせる時は安全のための特別教育を実施すること」が義務づけられています。大きな労働災害が起こると、事故発生原因の調査が行われ、請負事業者の責任が問われるとともに、労働安全衛生法第29条の規定により、発注（元方）企業についても、指

導監督責任を問われることとなります。

<日 時>10月18日（土）8時30分～18時
<会 場>日本ビソー(株)大阪支店 実技研修会場
（大阪市此花区西島）
<対 象>高所作業従事者、監督者

●ビルクリーニング技能検定 学科試験対策講座

ビルクリーニング技能検定の学科試験日・実技ペーパーが例年より早まり、今年度は11月30日（日）に実施されます。KKCでは、この試験に合わせた対策講座を10月と11月の計2回開催します。過去に出題された試験問題を元に作成した講師オリジナルの模擬問題を使用し、ベテラン講師が試験の重要ポイントの講義及び解説をわかりやすく行います。

<日 時>10月21日（火）・11月14日（金）9時～17時
※1日だけの受講も可能です

<会 場>新清風ビル（中津）講習会場
<対 象>平成26年度ビルクリーニング技能検定受検予定者

★ビルクリーニング技能検定の

実技試験対策におすすめ!!★

『最新版・合格への近道』

（DVD+CDセット）

床・ガラス・カーペットの実技3課題の手順とポイント、標準時間内作業、資機材の使い方の基本を紹介。同梱CDにはDVDの内容を記載したテキストをPDFファイルで収録。

販売価格 8,208円

（KKC正会員様/送料込・税込）



申込・問合せ先：一般社団法人関西環境開発センター（KKC）

教育訓練部

電話：06-6372-9123

FAX：06-6450-8038

E-MAIL：bmkkc@swan.ocn.ne.jp

URL：http://www.bmkkc.or.jp/

OBM行事予定

9月	25	木	BCP策定プロジェクト 警備防災部会 清掃作業従事者研修 KKCマンション管理業務主任者受験対策セミナー KKC設備管理業務実習コース(初級)
	26	金	設備保全部会
	27	土	
10月	28	日	ソフトボール大会(万博公園スポーツ広場)
	29	月	インペク2級P講習会(大阪科学技術センター)
	30	火	”(2日目①)”
	1	水	KKCビルクリーニング技能及び実技研修平日コース② インペク2級P講習会(2日目② 大阪科学技術センター)
	2	木	KKCビルクリーニング技能及び実技研修平日コース③ KKCマンション管理業務主任者受験対策セミナー
	3	金	理事会
	4	土	
	5	日	
	6	月	
	7	火	総務友好委員会 KKC設備管理業務実習コース(中級)
	8	水	環境衛生委員会 KKCビルクリーニング技能及び実技研修平日コース④ KKC派遣元責任者講習
	9	木	KKCマンション管理業務主任者受験対策セミナー
	10	金	ビルメン社会貢献セミナー(大阪科学技術センター) KKC第一種衛生管理者受験対策セミナー
	11	土	
	12	日	
	13	月	体育の日
	14	火	
15	水	契約推進委員会/積算分科会 公益事業委員会 KKCビルクリーニング技能及び実技研修平日コース⑤	
16	木	インペク2級M講習会(大阪科学技術センター ~17日) KKCマンション管理業務主任者受験対策セミナー	
17	金	人材育成セミナー導入編(全協)	
18	土		
19	日		
20	月	労務委員会 広報委員会	
21	火	KKCビルクリーニング技能検定学科試験対策講座①	
22	水	BCP策定プロジェクト 賛助会世話人会	
23	木	KKCマンション管理業務主任者受験対策セミナー	
24	金	調整系収益事業委員会	

大阪労働局からのお知らせ

**労働者を1人でも雇っている事業主は
労働保険に加入する義務があります。**

労働保険とは、「労災保険」と「雇用保険」を総称したもので、労働者を1人でも雇用されている事業主の方は、労働保険に必ず加入しなければなりません。

《お問合せ》

労災保険制度については、労働基準監督署へ
雇用保険制度については、ハローワーク（公共職業安定所へ）
大阪労働局のホームページ（下記のアドレス）では、労働保険制度に関する詳しい説明（バナー「労働保険」）や労働基準監督署、ハローワークの情報を掲載しております。

大阪労働局

労働保険適用・事務組合課 (06-4790-6340・6350)

雇用保険課 (06-4790-6320)

大阪労働局ホームページ

<http://osaka-roudoukyoku.jsite.mhlw.go.jp>

おたより紹介コーナー

『おたより紹介』のコーナーへの
投稿を募集しています

- 題材・・・自由。
協会への提言、季節雑感、詩、短歌、
俳句、川柳等々、何でも結構です。
- 字数・・・15字×16～19行の間に、本
文、会社名、筆者名を全て記入して下
さい。



編集雑感

以前は1年に1度の海外旅行が楽しみ
でした。現在は友達も順番に結婚をして
いくと海外旅行どころではなくなってし
まいました。

海外に行くと、日本人との感覚が違う
ことや、失敗もありました。ヨーロッパ
では商店がお昼休みを12時～14時までと
り、閉店が17時の店が多かったため、買
い物ができなかったことや、韓国では、
夕食にチヂミ、トッポギなど食べてお会
計時に思っていた以上に多く請求されま
した。中国北京では友達が現地にいるの

で遊びにいったのですが、日本とは違い
とても自由(?)な国でした。自由すぎ
て驚くことばかりでした。信号機が故障
しているのに修理はされず放置されてい
るので、どの方向からも車がやってきま
す。その中を必死で渡るのは一苦勞…。
又美容院で、お昼どきに店員が横の椅子
に座りお弁当を食べ始めた時はびっくり
しました(笑)。市場にブーツを買いにい
くと10,000円と言われ、「え!! 市場
なのにそんなに高いの」と思っていると、
友達が交渉して、2,000円ほどで購入で
きました。また騙されるどころでした…
北京に行く前はすごく抵抗があったので
すが、行ってみると友達が現地生活を

していたからかもしれませんがとても楽
しかったことを思い出します。

楽しい旅行をして関西国際空港に飛行
機が着陸した瞬間…“明日から働きにい
かないと”と思うと憂鬱になりました。
しかし、働かないと旅行にいけないので
す。以前は日本にあまり興味がなかった
のですが、最近仕事で鹿児島、高知、広
島、名古屋とよく行くことになって、日
本も土地、土地で風習が違うので面白い
ことが最近わかってきました。仕事では
なく旅行でも日本のいろいろなところを
旅したいと思います。

(A. M)